

試験科目(論文)

受験番号	番
フリガナ	
氏名	

[I] 次の自然地理学に関する問いに答えよ。

1) 以下の気候・気象に関する用語の中から3つを選択し説明せよ。

- ① ハドレー循環 ② 気候要素 ③ 気候因子
 ④ ミランコビッチサイクル ⑤ ヒートアイランド ⑥ 局地風

2) 気候区分に関しては、ケッペンをはじめとした様々なものがあるが、日本に関しても、関口(1959)、鈴木(1962)、前島(1967)、吉野(1981)など多くの区分が考案されている。

図1(関口の区分)を参考にしながら、日本の気候の特徴と気候区分について説明せよ。

図1は著作権者の許諾を得ていないため掲載いたしません。

採点欄

試験科目(論文)

受験番号	番
フリガナ	
氏名	

3) 以下の地質・地形に関する用語の中から3つを選択し説明せよ。

- ①大陸移動説 ② 楕状地 ③ 第四紀 ④ 逆断層 ⑤ 自然堤防 ⑥ ケスタ

4) 解答欄の白地図に ①糸魚川-静岡構造線(フォッサマグナの一部)と②中央構造線を記入し、それぞれ番号を付したうえで、日本の地質・地形の特徴について説明せよ。

5) 以下の水文・植生・土壌に関する用語の中から3つを選択し説明せよ。

- ① 流域形状係数 ② 地中水 ③ 温帯湖 ④ 照葉樹林 ⑤ ブナ林 ⑥ 褐色森林土

採点欄

試験科目(論文)

受験番号	番
フリガナ	
氏名	

【Ⅱ】 統計資料や人口変動に関する以下の問いに答えよ。

問1 表1について、各年次の都市人口上位20都市の内訳をみると、それぞれの年次において、その時々^の社会経済状況や時代背景が反映されていることがわかる。1880年、1940年、2015年それぞれにおける都市人口の上位20都市にみられる特徴について説明せよ。

問2 表1について、1920年から1950年にかけて、東京と大阪の人口変動は著しい。この期間の東京と大阪の人口変動の要因について説明せよ。

問3 表1について、第2次世界大戦以前(1940年以前)と第2次世界大戦以後(1950年以後)それぞれの時期で読み取れる人口変動に関し、問1および問2で指摘した事項以外について説明せよ。

問4 日本において、人口に関する統計データには国勢調査を基とするものと、住民基本台帳を基とするものがある。市区町村単位で人口をみる場合、両者の人口は異なることが多い。両者の人口データが異なる要因について説明せよ。

問5 農業に関する事項と商業に関する事項を調べる際、それぞれどのような統計資料を用いることができるのか説明せよ。

問6 あなたが統計資料を調べる際、どのようにしてデータを入手するのか説明せよ。

採点欄

試験科目(論文)

受験番号	番
フリガナ	
氏名	

((II)の続き)

表1 日本の都市人口順位(上位20都市)の変遷

(万人)

	1880年		1890年		1900年		1910年		1920年		1930年		1940年		1950年	
	全国	-	全国	-	全国	-	全国	-	全国	5,596.3	全国	6,445.0	全国	6,925.4	全国	8,411.5
1	東京	66.5	東京	115.5	東京	144.0	東京	218.6	東京	217.3	大阪	245.4	東京	677.9	東京	538.5
2	大阪	28.8	大阪	47.4	大阪	82.1	大阪	122.7	大阪	125.3	東京	207.1	大阪	325.2	大阪	195.6
3	京都	23.5	京都	29.0	京都	35.3	京都	44.2	神戸	60.9	名古屋	90.7	名古屋	132.8	京都	110.2
4	名古屋	11.5	名古屋	17.0	名古屋	24.4	横浜	39.4	京都	59.1	神戸	78.7	京都	109.0	名古屋	103.1
5	金沢	10.8	神戸	13.7	神戸	21.6	名古屋	28.8	名古屋	43.0	京都	76.5	横浜	96.8	横浜	95.1
6	広島	7.6	横浜	12.8	横浜	19.4	神戸	28.5	横浜	42.3	横浜	62.0	神戸	96.7	神戸	76.5
7	和歌山	6.0	金沢	9.5	広島	12.2	長崎	17.6	長崎	17.7	広島	27.0	広島	34.4	福岡	39.3
8	仙台	5.5	広島	9.1	長崎	10.7	広島	14.3	広島	16.1	福岡	22.8	福岡	30.7	仙台	34.2
9	神戸	4.7	仙台	6.6	金沢	8.4	金沢	11.9	函館	14.5	長崎	20.5	川崎	30.1	川崎	31.9
10	富山	4.7	徳島	6.1	仙台	8.3	呉	10.1	呉	13.0	函館	19.7	八幡	26.1	札幌	31.4
11	福岡	4.6	富山	5.9	函館	7.8	仙台	9.8	金沢	12.9	呉	19.0	長崎	25.3	広島	28.6
12	堺	4.5	長崎	5.8	福岡	6.6	岡山	9.3	仙台	11.9	仙台	19.0	呉	23.8	尼崎	27.9
13	高松	4.4	鹿児島	5.7	和歌山	6.4	佐世保	9.3	小樽	10.8	札幌	16.9	仙台	22.4	熊本	26.8
14	徳島	4.3	和歌山	5.6	徳島	6.2	小樽	9.1	札幌	10.3	八幡	16.8	静岡	21.2	金沢	25.2
15	横浜	4.2	函館	5.6	熊本	6.1	函館	8.8	鹿児島	10.3	熊本	16.4	札幌	20.6	横須賀	25.1
16	福井	4.1	熊本	5.4	富山	6.0	福岡	8.2	福岡	9.5	金沢	15.7	佐世保	20.6	長崎	24.2
17	熊本	4.1	福岡	5.4	岡山	5.8	和歌山	7.7	岡山	9.6	小樽	14.5	函館	20.4	静岡	23.9
18	松江	3.8	新潟	4.7	小樽	5.7	横須賀	7.1	新潟	9.2	岡山	13.9	下関	19.6	鹿児島	22.9
19	新潟	3.7	岡山	4.6	鹿児島	5.3	徳島	6.6	横須賀	9.0	鹿児島	13.7	和歌山	19.5	函館	22.9
20	静岡	3.7	堺	4.6	新潟	5.3	鹿児島	6.4	佐世保	8.7	静岡	13.6	熊本	19.4	新潟	22.1
	全国	9,430.2	全国	10,466.5	全国	11,706.0	全国	12,361.1	全国	12,692.2	全国	12,805.7	全国	12,709.5	全国	10,727.6
1	東京	831.0	東京	884.1	東京	835.2	東京	816.4	東京	813.0	東京	894.6	東京	927.5	東京	839.6
2	大阪	301.2	大阪	298.0	横浜	277.4	横浜	322.0	横浜	342.7	横浜	368.9	横浜	372.5	横浜	346.7
3	名古屋	159.2	横浜	223.8	大阪	264.8	大阪	262.4	大阪	259.9	大阪	266.5	大阪	269.1	大阪	229.2
4	横浜	137.6	名古屋	203.6	名古屋	208.8	名古屋	215.5	名古屋	217.1	名古屋	226.4	名古屋	229.6	名古屋	208.8
5	京都	128.5	京都	141.9	京都	147.3	札幌	167.2	札幌	182.2	札幌	191.4	札幌	195.2	札幌	171.2
6	神戸	111.4	神戸	128.9	札幌	140.2	神戸	147.7	神戸	149.4	神戸	154.4	福岡	153.9	川崎	147.6
7	福岡	64.7	北九州	104.2	神戸	136.7	京都	146.1	京都	146.8	京都	147.4	神戸	153.7	福岡	143.9
8	川崎	63.9	札幌	101.0	福岡	108.9	福岡	123.7	福岡	134.1	福岡	146.4	川崎	147.5	神戸	135.7
9	札幌	52.4	川崎	97.3	北九州	106.5	川崎	117.4	川崎	125.0	川崎	142.6	京都	147.5	京都	128.1
10	広島	43.1	福岡	85.3	川崎	104.1	広島	108.6	広島	112.6	さいたま	122.2	さいたま	126.4	さいたま	116.8
11	仙台	42.5	堺	59.4	広島	89.9	北九州	102.7	北九州	101.1	広島	117.4	広島	119.4	広島	109.3
12	尼崎	40.6	札幌	55.4	堺	81.0	仙台	91.8	仙台	100.8	仙台	104.6	仙台	108.2	仙台	98.9
13	熊本	47.4	仙台	54.5	千葉	74.6	千葉	83.0	千葉	88.7	北九州	97.7	千葉	97.2	千葉	88.6
14	長崎	34.4	広島	54.2	仙台	66.5	堺	80.8	堺	79.2	千葉	96.2	北九州	96.1	北九州	78.4
15	堺	34.0	東大阪	50.0	岡山	54.6	岡山	59.4	熊本	66.2	堺	84.2	堺	83.9	堺	73.9
16	浜松	33.3	千葉	48.2	熊本	52.6	熊本	57.9	岡山	62.7	新潟	81.2	新潟	81.0	浜松	67.1
17	八幡	33.2	熊本	44.0	尼崎	52.4	鹿児島	53.7	相模原	60.6	浜松	80.1	浜松	79.8	新潟	66.8
18	静岡	32.9	浜松	43.2	東大阪	52.2	浜松	53.5	浜松	58.2	熊本	73.4	熊本	74.1	熊本	65.9
19	姫路	32.9	長崎	42.1	鹿児島	50.5	船橋	53.3	鹿児島	55.2	相模原	71.8	相模原	72.1	岡山	65.1
20	新潟	31.5	静岡	41.6	浜松	49.1	相模原	53.2	船橋	55.0	静岡	71.6	岡山	71.9	相模原	65.1

資料：野間晴雄ほか編著(2017)：『ジオ・バルNEO 地理学・地域調査便利帖』海青社より一部転載。

注：原資料は第3回『共武政表』調査，第11回・第19回・第20回『日本帝国統計年鑑』，各年次の国勢調査，国立社会保険・人口問題研究所資料より作成。

採点欄

試験科目(論文)

受験番号	番
フリガナ	
氏名	

【I】

1) 選択した用語の説明 () 内に選択した番号と用語を記すこと。

()

()

()

2) 日本の気候の特徴と気候区分

--

3) 選択した用語の説明 () 内に選択した番号と用語を記すこと。

()

()

()

採 点 欄

試験科目(論文)

受験番号	番
フリガナ	
氏名	

4) 日本の地質・地形の特徴



--

5) 選択した用語の説明 ()内に選択した番号と用語を記すこと。

()

()

()

採点欄